

「働き方改革」アンケート集計結果 報告

1. 第7グループ会員様（全309人）より、計18業種 146名の方よりご回答をいただきました。回答率47.2%でした。ご協力ありがとうございました。

2. あなたの会社・団体について、従業員数、女性従業員および役員、女性役員の比率

従業員数	事業者数	構成比	女性従業員割合	管理職割合	内女性管理職割合
1～30	74	50.7%	46.9%	18.7%	26.5%
31～100	26	17.8%	40.0%	11.6%	15.1%
101～200	9	6.2%	54.3%	11.6%	26.2%
201～	23	15.8%	23.0%	12.8%	7.5%
無回答	14	9.6%	—	—	—
合計	146	100%			

3. 「働き方改革」についてあなたの捉え方として当てはまるものは？（複数回答）

：%は全回答者数に対する割合です

質問項目	票数	%
・社員の健康増進につながるもの	90	62%
・社員の家事・育児・介護などの家庭参画のために必要	76	52%
・生産性向上のために必要	63	43%
・人材募集のために必要	41	28%
・副業容認には違和感がある	40	27%
・管理職の働き方とは合わないのではないか	26	18%
・社員のボランティア行動や地域活動参加のために必要	25	17%
・競争力向上のためには「働き方改革」と言っている場合ではない	15	10%
・当社（当団体）には「働き方改革」に取り組む人的・金銭的余裕がない	15	10%
・（若手）社員の成長を阻害する可能性がある	12	8%
・その他、独自なご意見があれば自由に記入してください 【別紙】		—

4. 職場において現在取組んでいること、これから取組もうとしていることは？（複数回答）

: %は全回答者数に対する割合です

質問項目	票数	%
・残業など長時間労働を抑制するための工夫	86	59%
・有給休暇の取得支援	59	40%
・産休・育休・介護・病気療養・ボランティアやリフレッシュ休暇の取得支援	54	37%
・社内組織の改革	37	25%
・まだ何も手をつけていない	29	20%
・取組むつもりは無い	7	5%
・その他の取り組み 【別紙】	18	—

5. 「働き方改革」の最終目標・着地点は何だと思えますか？（複数回答）

: %は全回答者数に対する割合です

質問項目	票数	%
・長時間労働の是正	74	51%
・男女問わず、多様な働き方の実現	71	49%
・ワークライフバランスの向上	62	42%
・生産性の向上	47	32%
・働く人の家族生活の幸福	43	29%
・新しい時代の日本人の生き方・考え方の変革につながる	42	29%
・同一労働・同一賃金の実施	24	16%
・その他 【別紙】	8	—

6. 「働き方改革」についてその他のご意見 【別紙】

アンケートへのご協力ありがとうございました。

2018年3月11日
I M実行委員長 鴨井 尚志